

2017年度大学院キャリアパス形成支援のためのアンケート調査（概況）

1. 調査の概要

（1）調査目的

- ・在学院生の実態や分析状況を大学院生にフィードバックする(大学院キャリアパス推進室 HP 公開)
- ・2018年度第4期キャリアパス形成支援制度構築の基礎データとして活用する

（2）調査項目

- ・大学院生の研究活動の実態について
- ・各種制度の認知度・満足度・改善点について
- ・大学院修了後の進路に関する意識調査
- ・大学院生が求める支援、要望等について

（3）調査対象

- ・全大学院生 3884人

（4）調査時期

- ・2017年10月15日(火)～2017年11月17日(金)12:00

（5）調査方法

- ・スマートアンケート（WEB）

（6）回収結果

- ・343人

2. アンケート回答状況

(1) 全体回答件数 343 件

【図表 0-1 アンケート回答件数】

研究科名	前期 修士	後期	一貫制	専門職	博士	総計	在籍 者数	回答率
法学研究科	2	3	—	—	—	5	44	11.4%
経済学研究科	11	2	—	—	—	13	118	11.0%
経営学研究科	10	2	—	—	—	12	89	13.5%
社会学研究科	8	6	—	—	—	14	141	9.9%
文学研究科	23	29	—	—	—	52	303	17.2%
理工学研究科	57	7	—	—	—	64	1027	6.2%
国際関係研究科	14	9	—	—	—	23	156	14.7%
政策科学研究科	5	5	—	—	—	10	115	8.7%
応用人間科学研究科	1		—	—	—	1	127	0.8%
言語教育情報研究科	22		—	—	—	22	129	17.1%
テクノロジー・マネジメント研究科	10	5	—	—	—	15	121	12.4%
公務研究科	4		—	—	—	4	45	8.9%
スポーツ健康科学研究科	8	11	—	—	—	19	92	20.7%
映像研究科	1		—	—	—	1	12	8.3%
情報理工学研究科	29	4	—	—	—	33	373	8.8%
生命科学研究科	31	4	—	—	—	35	411	8.5%
先端総合学術研究科	—	—	11	—	—	11	152	7.2%
薬学研究科	—	—	—	—	3	3	14	21.4%
法務研究科	—	—	—	—	—	—	207	0.0%
教職研究科	—	—	—	2	—	2	34	5.9%
経営管理研究科	—	—	—	4	—	4	174	2.3%
総計	230	87	11	6	3	343	3884	8.8%

3. 分析結果

※アンケート結果の表の見方

【課程】

先端総合学術研究科は1～2回生は博士課程前期課程に、3回生以上は博士課程後期課程に含める。

法務研究科と経営管理研究科は前期課程に含める。

博士課程前期課程は博士前期または前期、博士課程後期課程は博士後期または後期と表記する。

【分野】

理系は情報理工学研究科、生命科学研究科、理工学研究科、薬学研究科で構成され、それ以外の研究科は文系に含める。

PART 1. 大学院生の研究活動の実態について ※平均値が1.0を超える項目のみ反転文字で表記

【図表1-1】過去1年間の研究業績について（文系）

文系	日本人学生		留学生		全体	
	博士前期	博士後期	前期課程	後期課程	博士前期	博士後期
大学院生の研究実績（平均値）						
(J)/学術雑誌等（紀要・論文集等も含む）に発表した論文、著書（査読なし）	0.20	0.59	0.00	0.13	0.14	0.51
(J)/学術雑誌等（紀要・論文集等も含む）に発表した論文、著書（査読あり）	0.05	0.87	0.00	0.82	0.04	0.86
(J)/国内学会・シンポジウム等における発表（口頭発表）	0.84	1.98	0.20	1.08	0.66	1.80
(J)/国内学会・シンポジウム等における発表（ポスター発表）	0.65	0.98	0.00	0.63	0.45	0.92
国際会議における発表（ポスター発表、口頭発表）	0.52	1.65	0.33	2.00	0.45	1.73
(E)/学術雑誌等（紀要・論文集等も含む）に発表した論文、著書（査読なし）	0.00	0.04	0.00	1.20	0.00	0.35
(E)/学術雑誌等（紀要・論文集等も含む）に発表した論文、著書（査読あり）	0.29	0.47	0.27	1.00	0.28	0.61
(E)/国内学会・シンポジウム等における発表（口頭発表）	0.00	0.04	0.33	0.71	0.16	0.19
(E)/国内学会・シンポジウム等における発表（ポスター発表）	0.00	0.04	0.20	0.71	0.10	0.19
学術雑誌等又は商業誌における解説、総説	0.00	0.39	0.00	0.27	0.00	0.36
受賞歴	0.22	0.22	0.23	0.75	0.23	0.35

【図表1-2】過去1年間の研究業績について（理工系）

理工系	日本人学生		留学生		全体	
	博士前期	博士後期	前期課程	後期課程	博士前期	博士後期
大学院生の研究実績（平均値）						
(J)/学術雑誌等（紀要・論文集等も含む）に発表した論文、著書（査読なし）	0.33	0.13	0.00	0.50	0.30	0.25
(J)/学術雑誌等（紀要・論文集等も含む）に発表した論文、著書（査読あり）	0.22	0.00	0.00	0.50	0.20	0.17
(J)/国内学会・シンポジウム等における発表（口頭発表）	1.18	2.08	0.40	0.40	1.13	1.59
(J)/国内学会・シンポジウム等における発表（ポスター発表）	1.38	1.27	0.00	0.25	1.30	1.00
国際会議における発表（ポスター発表、口頭発表）	1.01	1.09	0.71	2.80	0.99	1.63
(E)/学術雑誌等（紀要・論文集等も含む）に発表した論文、著書（査読なし）	0.12	0.29	0.20	0.50	0.13	0.36
(E)/学術雑誌等（紀要・論文集等も含む）に発表した論文、著書（査読あり）	0.50	0.91	0.75	2.33	0.52	1.21
(E)/国内学会・シンポジウム等における発表（口頭発表）	0.17	0.22	0.00	1.67	0.16	0.58
(E)/国内学会・シンポジウム等における発表（ポスター発表）	0.19	0.33	0.20	1.00	0.19	0.50
学術雑誌等又は商業誌における解説、総説	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00	0.18
受賞歴	0.38	0.73	0.20	0.40	0.37	0.63

【図表 1 - 3】研究会や勉強会への参加状況

Q2. 現在、定期的（2ヶ月に1回程度）に開催される研究会や勉強会に参加していますか。						
	前期文系	後期文系	前期理系	後期理系	総計	割合
参加している	35	49	13	5	102	32%
過去、参加したことがある	21	20	29	1	71	22%
参加したことがない	53	10	71	12	146	46%
総計	109	79	113	18	319	

【図表 1 - 4】複数の研究科(他大学含む)の大学院生による自主的な研究会活動への参加状況

Q3. 在学中、複数の研究科(他大学含む)の大学院生による自主的な研究会活動に参加したことがありますか。						
	前期文系	後期文系	前期理系	後期理系	総計	割合
参加したことがある	28	45	12	6	91	27.3%
参加したことがない	91	37	102	12	242	72.7%
総計	119	82	114	18	333	

【図表 1 - 5】学会への参加状況について

Q4. 在学中、日本国内で開催された学会に参加したことがありますか。						
	前期文系	後期文系	前期理系	後期理系	総計	割合
1回参加した	37	8	32	3	80	24.0%
2回参加した	9	9	21		39	11.7%
3回以上参加している	28	57	49	14	148	44.3%
参加したことがない	46	7	13	1	67	20.1%
総計	120	81	115	18	334	

Q5. 在学中、海外で開催された国際学会やシンポジウム等に参加したことがありますか。						
	前期文系	後期文系	前期理系	後期理系	総計	割合
1回参加した	8	16	35	3	62	18.8%
2回参加した	1	9	9	1	20	6.1%
3回以上参加している	2	19	2	7	30	9.1%
参加したことがない	107	36	68	7	218	66.1%
総計	118	80	114	18	330	

【図表 1 - 6】海外の大学・研究機関における研究活動への参加状況

Q 6. 在学中に、海外の大学・研究機関等において、連続して何日間の研究活動を行ったことがありますか。						
	前期文系	後期文系	前期理系	後期理系	総計	割合
1～7 日間	7	11	9	2	29	8.7%
8～14 日間	3	1	1		5	1.5%
15～29 日間		10	7	1	18	5.4%
30 日以上	2	13	13	3	31	9.3%
未経験	107	47	84	12	250	75.1%
総計	119	82	114	18	333	

Q 7. 研究活動のために渡航したエリアを教えてください。(複数選択可能)						
	前期文系	後期文系	前期理系	後期理系	総計	割合
アジア	9	19	14	5	47	45.2%
ヨーロッパ	3	18	9	3	33	31.7%
北米	4	6	5	1	16	15.4%
中南米	0	0	0	0	0	0.0%
アフリカ	0	1	0	0	1	1.0%
オセアニア	2	1	4	0	7	6.7%
総計	18	45	32	9	104	

【海外の研究機関での研究活動を行ったことがない理由について】

- ・全課程に共通して、「行く機会・留学先のツテがない」というのが一番の理由である。
- ・英語力不足や研究途中のため、渡航する自信がないというコメントも多く寄せられた。
- ・留学先の情報提供と、そのチャンスを手にするだけの力を養うことが求められている。

【図表 1 - 7】日本国内における本学以外の大学・研究機関等における研究活動の参加状況

Q 9. 在学中に、国内の本学以外の大学・研究機関等において、連続して何日間の研究活動を行ったことがありますか。						
	前期文系	後期文系	前期理系	後期理系	総計	割合
1～2 日間	10	16	12	3	41	12.4%
3～5 日間	5	6	9	2	22	6.6%
6～7 日間	2	2	3	1	8	2.4%
8～10 日間	1	1	1	0	3	0.9%
11 日以上	5	3	7	2	17	5.1%
未経験	95	53	82	10	240	72.5%
総計	118	81	114	18	331	

Q10. 単年度に通算して、国内の本学以外の大学・研究機関等において、何日間の研究活動を行ったことがありますか。						
	前期文系	後期文系	前期理系	後期理系	総計	割合
1～2日間	11	10	6	2	29	8.7%
3～5日間	4	6	11		21	6.3%
6～7日間	5	6	3	1	15	4.5%
8～10日間	1	3	2		6	1.8%
11日以上	5	9	11	5	30	9.0%
未経験	94	47	81	10	232	69.7%
総計	120	81	114	18	333	

【図表1-8】院生の長期間にわたる無給のインターンシップ活動への参加状況について

Q11. 在学中に、企業等における無給のインターンシップ活動を連続して何日間行ったことがありますか						
	前期文系	後期文系	前期理系	後期理系	総計	割合
1～5日間	23	3	32	1	59	17.7%
6～10日間	4	1	9		14	4.2%
11～15日間	2	1	9	2	14	4.2%
16日以上	4	3	11	1	19	5.7%
未経験	86	74	54	14	228	68.3%
総計	119	82	115	18	334	

【図表1-8】院生の英語力向上に向けた取り組み状況について

Q12. 在学中、立命館言語習得センター(CLA)が実施する以下の講座を受講したことがありますか。						
	前期文系	後期文系	前期理系	後期理系	総計	割合
TOEFL テスト対策	3	4	6	0	13	3.8%
TOEICL&R テスト対策	6	4	27	2	39	11.4%
IELTS テスト対策	2	2	0	0	4	1.2%
総計	11	10	33	2	56	16.3%

【図表 1 - 9】大学院に進学してからの成長実感について

本設問は複数回答可としたため、本設問に回答者数(a)に対して、成長を実感したスキル項目(b)を選択した割合 (b/a) を計算し、日本人学生・留学生、前期課程・後期課程に分けて示した表が以下である。

Q 1 3. 大学院に進学して、以前と比べて成長したと感じる部分を教えてください。(複数回答可)								
文系	日本人学生				留学生			
	博士前期	選択率	博士後期	選択率	博士前期	選択率	博士後期	選択率
スキル項目(b)								
リサーチスキル	45	65.2%	48	84.2%	41	73.2%	14	53.8%
研究マネジメント力	37	53.6%	40	70.2%	37	66.1%	18	69.2%
研究キャリアへの理解	23	33.3%	28	49.1%	18	32.1%	6	23.1%
研究への意欲向上	30	43.5%	39	68.4%	32	57.1%	9	34.6%
コミュニケーション能力	26	37.7%	25	43.9%	40	71.4%	15	57.7%
ネットワーク構築力・チームワーク	15	21.7%	17	29.8%	22	39.3%	9	34.6%
外国文献の読解力	20	29.0%	32	56.1%	32	57.1%	13	50.0%
英語による論文執筆・発表力	10	14.5%	22	38.6%	13	23.2%	6	23.1%
プレゼン能力	24	34.8%	26	45.6%	25	44.6%	9	34.6%
研究者ネットワーク	29	42.0%	39	68.4%	19	33.9%	16	61.5%
学外ネットワーク	8	11.6%	21	36.8%	8	14.3%	5	19.2%
特になし	4	5.8%	2	3.5%	0	0.0%	2	7.7%
回答者数(a)	69	100.0%	57	100.0%	56	100.0%	26	100.0%

※選択率=(b)/(a) 回答者数(a)のうち、各スキル項目(b)を成長したと選択した割合

Q 1 3. 大学院に進学して、以前と比べて成長したと感じる部分を教えてください。(複数回答可)								
理系	日本人学生				留学生			
	博士前期	選択率	博士前期	選択率	博士前期	選択率	博士前期	選択率
スキル項目(b)								
リサーチスキル	77	72.0%	8	61.5%	7	70.0%	3	60.0%
研究マネジメント力	64	59.8%	7	53.8%	8	80.0%	4	80.0%
研究キャリアへの理解	35	32.7%	4	30.8%	3	30.0%	2	40.0%
研究への意欲向上	55	51.4%	6	46.2%	5	50.0%	3	60.0%
コミュニケーション能力	62	57.9%	4	30.8%	6	60.0%	3	60.0%
ネットワーク構築力・チームワーク力	26	24.3%	4	30.8%	2	20.0%	1	20.0%
外国文献の読解力	34	31.8%	8	61.5%	4	40.0%	3	60.0%
英語による論文執筆能力・発表能力	31	29.0%	7	53.8%	5	50.0%	4	80.0%
プレゼン能力	68	63.6%	5	38.5%	5	50.0%	4	80.0%
研究者ネットワーク	19	17.8%	4	30.8%	2	20.0%	2	40.0%
学外ネットワーク	21	19.6%	6	46.2%	2	20.0%	2	40.0%
特になし	2	1.9%	1	7.7%	0	0.0%	0	0.0%
回答者数(a)	107	100.0%	13	100.0%	10	100.0%	5	100.0%

※選択率=(b)/(a) 回答者数(a)のうち、各スキル項目(b)を成長したと選択した割合

PART2 各種奨学金、助成制度の認知度・満足度・改善点について

(1) 各種奨学金・助成制度に対する利用状況について

【図表2-1】各種奨学金・助成制度に対する認知度・利用状況

【前期課程対象】※認知率=認知層/各行の回答総数 利用率=(利用した+申請したが不採用) / 認知層

Q14. 大学院での学修・研究を支援するための次の各助成制度を知っていますか。該当するものを選択してください。								
制度名	課程	認知層				非認知層	認知率	利用率
		利用した	申請したが 不採用	知っている が未利用	知っている が資格無	知らない		
2年次対象成績優秀者奨学金	文系	42	6	32	26	18	85.5%	45.3%
	理系	43	16	32	17	8	93.1%	54.6%
	全体	85	22	64	43	26	89.2%	50.0%
学生会補助金	文系	28	1	47	17	29	76.2%	31.2%
	理系	68	0	32	1	15	87.1%	67.3%
	全体	96	1	79	18	44	81.5%	50.0%
研究実践活動補助金 (国内/国外)	文系	12	0	52	17	41	66.4%	14.8%
	理系	13	0	52	3	48	58.6%	19.1%
	全体	25	0	104	20	89	62.6%	16.8%
留学協定等にもとづく 留学プログラムに対する 奨学金	文系	6	1	43	19	50	58.0%	10.1%
	理系	11		39	10	56	51.7%	18.3%
	全体	17	1	82	29	106	54.9%	14.0%
ベーススキル向上支援 補助制度	文系	4		37	13	68	44.3%	7.4%
	理系	6	1	31	4	73	36.5%	16.7%
	全体	10	1	68	17	141	40.5%	11.5%
研究会活動支援制度	文系	12		49	16	43	64.2%	15.6%
	理系	2	1	42	3	67	41.7%	6.3%
	全体	14	1	91	19	110	53.2%	12.0%

【後期課程対象】※認知率=認知層/各行の回答総数 利用率=(利用した+申請したが不採用) / 認知層

Q14. 大学院での学修・研究を支援するための次の各助成制度を知っていますか。該当するものを選択してください。								
制度名	課程	認知層				非認知層	認知率	利用率
		利用した	申請したが不採用	知っているが未利用	知っているが資格無	知らない		
研究奨励奨学金	文系	47	9	12	3	6	92.2%	78.9%
	理系	10	1	3	1	2	88.2%	73.3%
	全体	57	10	15	4	8	91.5%	77.9%
学生学会補助金	文系	46	2	25	2	2	97.4%	64.0%
	理系	13	0	4	0	0	100.0%	76.5%
	全体	59	2	29	2	2	97.9%	66.3%
国内研究活動促進研究費	文系	3	0	56	8	8	89.3%	4.5%
	理系	1	0	11	3	2	88.2%	6.7%
	全体	4	0	67	11	10	89.1%	4.9%
国際的研究活動促進費	文系	27	2	34	6	10	87.3%	42.0%
	理系	5	0	6	3	3	82.4%	35.7%
	全体	32	2	40	9	13	86.5%	41.0%
インターンシップ奨学金	文系	1	0	34	6	34	54.7%	2.4%
	理系	0	0	6	4	7	58.8%	0.0%
	全体	1	0	40	10	41	55.4%	2.0%
ベーススキル向上支援補助制度	文系	7	0	30	6	33	56.6%	16.3%
	理系	1	0	6	2	8	52.9%	11.1%
	全体	8	0	36	8	41	55.9%	15.4%
留学協定等にもとづく留学プログラムに対する奨学金	文系	1	1	32	8	34	55.3%	4.8%
	理系	1	0	5	2	9	47.1%	12.5%
	全体	2	1	37	10	43	53.8%	6.0%
研究会活動	文系	26	1	27	4	18	76.3%	46.6%
	理系	2		8	4	3	82.4%	14.3%
	全体	28	1	35	8	21	77.4%	40.3%

【図表2-2】奨学金制度に関する意見・要望

Q16. 新たに実施してほしい奨学金・支援制度があれば記載をお願いします。						
	前期文系	後期文系	前期理系	後期理系	総計	割合
新奨学金制度の創設	14	16	4	3	37	64.9%
既存施策の拡充・改善	2	5	3	1	11	19.3%
学習支援	0	4	0	0	4	7.0%
学費	2	0	1	0	3	5.3%
その他	2	0	0	0	2	3.5%
総計	20	25	8	4	57	

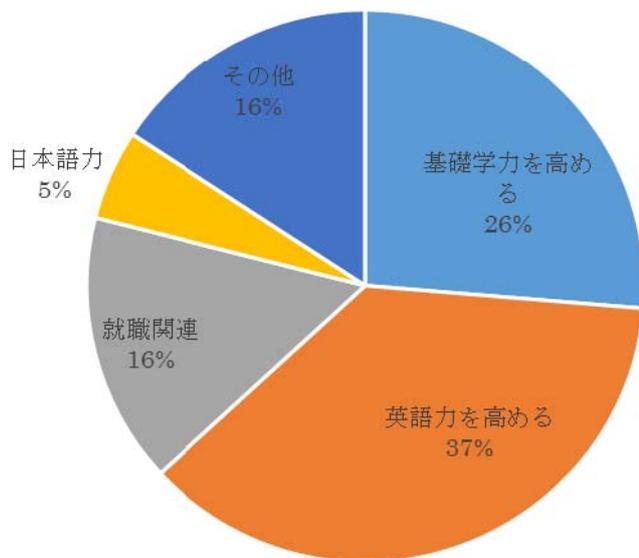
- ・既存施策については、「分かりやすさ」「日英両表記」など情報開示における改善が多く寄せられた
- ・全体的に手続きが複雑で申請するための負担が大きいということで簡素化を求める声が多かった

【図表2 - 3】大学院キャリアパス支援プログラムに関する参加状況について

Q17. 大学院キャリアパス推進室が主催する以下のセミナー・講座を知っていますか。該当するものを選択してください。							
セミナー名	課程	参加した (a)	知っている が未参加 (b)	知らない	回答総数 (C)	認知度 (a+b)/(c)	参加率 (a)/(a+b)
就活スタートアップセミナー	前期文系	43	53	26	122	78.7%	44.8%
	後期文系	4	51	26	81	67.9%	7.3%
	前期理系	58	23	35	116	69.8%	71.6%
	後期理系	0	6	12	18	33.3%	0.0%
	総計	105	133	99	337	70.6%	44.1%
ポスターデザイン	前期文系	3	65	54	122	55.7%	4.4%
	後期文系	9	46	26	81	67.9%	16.4%
	前期理系	2	46	68	116	41.4%	4.2%
	後期理系	1	6	11	18	38.9%	14.3%
	総計	15	163	159	337	52.8%	8.4%
プレゼンテーションセミナー	前期文系	9	66	44	119	63.0%	12.0%
	後期文系	10	47	24	81	70.4%	17.5%
	前期理系	6	48	62	116	46.6%	11.1%
	後期理系	2	3	12	17	29.4%	40.0%
	総計	27	164	142	333	57.4%	14.1%
コミュニケーションスキルアップ	前期文系	8	63	51	122	58.2%	11.3%
	後期文系	5	46	30	81	63.0%	9.8%
	前期理系	1	47	67	115	41.7%	2.1%
	後期理系	1	4	13	18	27.8%	20.0%
	総計	15	160	161	336	52.1%	8.6%
研究とキャリアセミナー	前期文系	10	50	60	120	50.0%	16.7%
	後期文系	6	40	33	79	58.2%	13.0%
	前期理系	0	29	86	115	25.2%	0.0%
	後期理系	0	2	16	18	11.1%	0.0%
	総計	16	121	195	332	41.3%	11.7%
学術基礎英語	前期文系	10	58	54	122	55.7%	14.7%
	後期文系	11	39	31	81	61.7%	22.0%
	前期理系	4	29	81	114	28.9%	12.1%
	後期理系	0	3	15	18	16.7%	0.0%
	総計	25	129	181	335	46.0%	16.2%
研究助成金セミナー	前期文系	1	50	70	121	42.1%	2.0%
	後期文系	8	37	36	81	55.6%	17.8%
	前期理系	0	26	86	112	23.2%	0.0%
	後期理系	0	4	14	18	22.2%	0.0%
	総計	9	117	206	332	38.0%	7.1%

博士人材養成プログラム	前期文系		54	66	120	45.0%	0.0%
	後期文系	4	46	30	80	62.5%	8.0%
	前期理系	2	37	74	113	34.5%	5.1%
	後期理系	2	11	5	18	72.2%	15.4%
	総計	8	148	175	331	47.1%	5.1%
アカデミックライティング	前期文系	7	60	55	122	54.9%	10.4%
	後期文系	7	46	28	81	65.4%	13.2%
	前期理系	7	39	70	116	39.7%	15.2%
	後期理系	1	9	8	18	55.6%	10.0%
	総計	22	154	161	337	52.2%	12.5%
英語論文個別指導	前期文系	5	62	55	122	54.9%	7.5%
	後期文系	14	43	24	81	70.4%	24.6%
	前期理系	3	33	79	115	31.3%	8.3%
	後期理系	3	10	5	18	72.2%	23.1%
	総計	25	148	163	336	51.5%	14.5%
日本語学習支援	前期文系	4	60	56	120	53.3%	6.3%
	後期文系	2	38	40	80	50.0%	5.0%
	前期理系	0	28	88	116	24.1%	0.0%
	後期理系	1	5	12	18	33.3%	16.7%
	総計	7	131	196	334	41.3%	5.1%
研究倫理セミナー	前期文系	41	49	31	121	74.4%	45.6%
	後期文系	24	41	16	81	80.2%	36.9%
	前期理系	4	45	65	114	43.0%	8.2%
	後期理系	4	7	7	18	61.1%	36.4%
	総計	73	142	119	334	64.4%	34.0%
英語論文&プルーフリーディング	前期文系	2	51	68	121	43.8%	3.8%
	後期文系	2	39	39	80	51.3%	4.9%
	前期理系	1	29	85	115	26.1%	3.3%
	後期理系	2	6	10	18	44.4%	25.0%
	総計	7	125	202	334	39.5%	5.3%
Preparing Future Faculty	前期文系	2	40	78	120	35.0%	4.8%
	後期文系	7	34	38	79	51.9%	17.1%
	前期理系	0	20	96	116	17.2%	0.0%
	後期理系	0	3	15	18	16.7%	0.0%
	総計	9	97	227	333	31.8%	8.5%

【図表2 - 4】大学院キャリアパス推進室で実施してほしいセミナーやプログラムについて



- ①基礎学力を高める
 - ・PC 統計（ソフト含む）
 - ・IT リテラシースキル
 - ・文章力の向上
 - ・タイムマネジメント
- ②英語力を高める
 - ・英語の個別指導、メール添削
- ③就職関連
- ④その他
 - ・奨学金ガイダンス
 - ・博士課程後期課程向けに特化した内容

【図表2 - 5】各種支援制度・セミナー情報を収集するための利用媒体について

Q21. 各種支援制度・セミナー情報を収集する際に利用する媒体を教えてください。（複数回答可能）						
	前期文系	後期文系	前期理系	後期理系	総計	選択率
大学院キャリアパス推進室 HP	40	21	20	1	82	10.3%
CAMPUSWEB	94	32	64	9	199	24.9%
学内掲示板	40	21	15	2	78	9.8%
立命館大学のホームページ	30	19	26	9	84	10.5%
大学院キャリアパス推進室メルマガ	35	31	22	7	95	11.9%
教員からの紹介	28	15	29	7	79	9.9%
友人からの紹介	33	11	24	3	71	8.9%
先輩からの紹介	17	12	18	1	48	6.0%
キャンパス内の看板	26	19	9	2	56	7.0%
その他	1	2	5		8	1.0%
総計	344	183	232	41	800	

PART3 大学院修了後の進路に関する意識調査について

(1) 大学院修了後の進路に関する意識調査

【図表3-1】後期課程への進学に対する興味・関心

Q22. 博士課程後期課程進学に対する興味・関心								
博士課程後期課程への進学	博士前期文系				博士前期理系			
	日本人学生	割合	留学生	割合	日本人学生	割合	留学生	割合
予定している	12	16.9%	10	18.9%	0	0.0%	1	14.3%
検討している	15	21.1%	17	32.1%	6	5.7%	3	42.9%
進学はしない	39	54.9%	23	43.4%	97	91.5%	3	42.9%
希望しているが断念した	5	7.0%	3	5.7%	3	2.8%	0	0.0%
合計	71		53		106		7	

【図表3-2】課程修了後に希望する進路について（複数回答可）

文系	博士前期		博士後期		全体	
	日本人学生	留学生	日本人学生	留学生	総計	割合
民間企業社員（事務・総合職）	22	29	1	3	55	18.2%
民間企業社員（開発・技術・エンジニア）	10	4	1	1	16	5.3%
民間企業社員（法律・経営・会計専門職）	7	7	0	1	15	5.0%
教育研究機関研究者（大学、研究所等）	15	14	26	13	68	22.4%
小・中・高・専門学校教員	8	4	2	1	15	5.0%
法曹（弁護士、裁判官、検察官）	0	0	0	1	1	0.3%
公務員	10	8	2	4	24	7.9%
国際機関職員	2	8	1	4	15	5.0%
非営利団体職員	4	4	2	1	11	3.6%
国内進学	11	14	2	2	29	9.6%
海外留学	5	10	5	3	23	7.6%
起業する	3	2	0	3	8	2.6%
在学時の職業を継続	5	2	1	2	10	3.3%
在学時の職業から転職	1	0	2	1	4	1.3%
その他	3	4	1	1	9	3.0%
回答者数	106	110	46	41	303	

理工系	博士前期		博士後期		全体	
	日本人学生	留学生	日本人学生	留学生	総計	割合
民間企業社員（事務・総合職）	15	1	2	0	18	10.9%
民間企業社員（開発・技術・エンジニア）	91	6	5	3	105	63.6%
民間企業社員（法律・経営・会計専門職）	0	0	0	0	0	0.0%
教育研究機関研究者（大学、研究所等）	4	4	7	4	19	11.5%
小・中・高・専門学校教員	0	0	0	0	0	0.0%
法曹（弁護士、裁判官、検察官）	0	0	0	0	0	0.0%
公務員	8	0	0	0	8	4.8%
国際機関職員	0	1	1	1	3	1.8%
非営利団体職員	0	0	0	0	0	0.0%
国内進学	3	2	0	0	5	3.0%
海外留学	1	1	0	0	2	1.2%
起業する	1	1	0	1	3	1.8%
在学時の職業を継続	0	1	0	1	2	1.2%
在学時の職業から転職	0	0	0	0	0	0.0%
その他	0	0	0	0	0	0.0%
回答者数	123	17	15	10	165	

【図表3-3】将来の進路への関心・準備状況について

Q26. 将来の進路について、とても関心がある						
	博士前期文系	博士後期文系	博士前期理系	博士後期理系	総計	割合
よくあてはまる	80	43	71	16	210	68.0%
ややあてはまる	25	11	29	2	67	21.7%
どちらともいえない	6	7	8	0	21	6.8%
あまりあてはまらない	1	0	2	0	3	1.0%
全くあてはまらない	5	1	2	0	8	2.6%
総計	117	62	112	18	309	

Q28. 希望する進路に進むために具体的な計画を準備している						
	博士前期文系	博士後期文系	博士前期理系	博士後期理系	総計	割合
よくあてはまる	33	16	32	3	84	27.5%
ややあてはまる	39	17	34	5	95	31.0%
どちらともいえない	24	13	26	5	68	22.2%
あまりあてはまらない	12	11	18	4	45	14.7%
全くあてはまらない	8	4	1	1	14	4.6%
総計	116	61	111	18	306	

Q29. 将来の進路について不安を感じている。						
	博士前期文系	博士後期文系	博士前期理系	博士後期理系	総計	割合
感じている	59	39	36	8	142	45.1%
少し感じている	27	11	38	5	81	25.7%
あまり感じていない	24	12	28	4	68	21.6%
感じていない	10	3	11		24	7.6%
総計	120	65	113	17	315	

以上